

授業科目(ナンバリング)	精神保健福祉制度論 (DE201)			担当教員	星野 秀治		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>本授業では、ソーシャルワーカーとして、精神障害者に関わる法制度について理解し、「人間尊重」の理念を踏まえて、それらの法制度を適切に活用でき、法制度の限界と課題について考えることができるようになることを目的とする。</p> <p>そのために、精神障害者に関する法制度の体系について理解し、精神保健福祉法、医療観察法等の医療に関する制度、生活支援に関する制度、生活保護制度や生活困窮者自立支援制度等の経済的支援に関する制度それぞれについて、その概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割についての概要を把握できるよう、授業を行う。</p>							①④⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標					評価手段・方法	評価比率
専門力	精神障害者に関する制度や法律について基本的な考え方と知識を習得し、ソーシャルワーカーや関係機関等の役割について理解ができる。					<ul style="list-style-type: none"> <li>授業内小レポート</li> <li>小テスト</li> <li>定期試験</li> </ul>	5% 5% 40%
情報収集、分析力	精神障害者に関する制度や法律について、自分なりに考え、判断ができる。					<ul style="list-style-type: none"> <li>小テスト</li> <li>定期試験</li> </ul>	5% 10%
コミュニケーション力	精神障害者に関する制度や法律について、ディスカッションを通して自分の考えを表現することができる。					<ul style="list-style-type: none"> <li>授業内小レポート</li> </ul>	5%
協働・課題解決力	精神障害者に関する他職種の専門家の立場から自らの考えを述べることができる。					<ul style="list-style-type: none"> <li>小テスト</li> <li>定期試験</li> </ul>	5% 10%
多様性理解力	精神障害者に関する制度や法律に関心を持ち、私たち自身の抱える諸問題の延長線上に、それらの問題を認識できる。					<ul style="list-style-type: none"> <li>授業内小レポート</li> <li>定期試験</li> </ul>	5% 10%
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>定期試験の成績を70%とし、筆記試験を行う。そのほか、小テストの成績を15%とし、1回実施する。また、授業内小レポートの成績を15%とする。これらを総合的に勘案して評価を行う。フィードバックは、授業内小レポートの内容については集約して授業中に紹介する形、小テストについてはその場で各自による採点と復習を兼ねた解説を実施する形で行う。</p>							
授 業 の 概 要							
<p>授業では、受講者が精神保健福祉法等について初めて学ぶことを念頭に置き、具体的な事例などを題材にしなが、具体的に諸問題が理解できるような授業を展開する。講義形式を基本とするが、折に触れて受講者とグループワークによるディスカッションなども積極的に取り入れながら、精神保健福祉の制度に関する諸問題について一緒に考える機会を設ける。授業は、指定するテキストと配布するレジュメを併用して行う。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：青木聖久ら編集『最新・精神保健福祉士養成講座④精神保健福祉制度論』（中央法規、2021）</p> <p>参考書：授業の中で適宜紹介していくため準備は必要ないが、復習に役立てること</p> <p>指定図書：青木聖久ら編集『最新・精神保健福祉士養成講座④精神保健福祉制度論』（中央法規、2021年）</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>予習として、テキストの該当箇所に目を通しておくこと。流し読み程度で構わない。復習は、授業の内容についてテキスト該当箇所について、理解を復習すること。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	精神障害者に関する制度・施策の理解①	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の進め方、授業の予定について説明する。</li> <li>精神障害と法秩序の関わりについて、解説する。</li> </ul>	予習：第1章を読む 復習：該当箇所の復習
2	精神障害者に関する制度・施策の理解②	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神障害者に関する法律の体系について解説する。</li> </ul>	予習：第1章を読む 復習：該当箇所の復習
3	精神障害者の医療に関する制度①	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神保健福祉法の概要について解説する。</li> </ul>	予習：第2章を読む 復習：該当箇所の復習
4	精神障害者の医療に関する制度②	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療観察</li> <li>法の概要について解説する。</li> </ul>	予習：第2章を読む 復習：該当箇所の復習
5	精神障害者の医療に関する制度③	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神保健福祉法と精神保健福祉士の役割について解説する。</li> </ul>	予習：第2章を読む 復習：該当箇所の復習
6	精神障害者の医療に関する制度④	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族等の同意や地域定着などの精神障害者の医療に関する課題について解説する。</li> <li>小テスト予定。</li> </ul>	予習：第2章を読む 復習：該当箇所の復習
7	精神障害者の生活支援に関する制度①	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援制度について解説する。</li> </ul>	予習：第3章を読む 復習：該当箇所の復習
8	精神障害者の生活支援に関する制度②	<ul style="list-style-type: none"> <li>居住支援制度について解説する。</li> </ul>	予習：第3章を読む 復習：該当箇所の復習
9	精神障害者の生活支援に関する制度③	<ul style="list-style-type: none"> <li>就労支援制度について解説する。</li> </ul>	予習：第3章を読む 復習：該当箇所の復習
10	精神障害者の生活支援に関する制度④	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神障害者の生活支援制度に関する課題について解説する。</li> </ul>	予習：第3章を読む 復習：該当箇所の復習
11	精神障害者の経済的支援に関する制度①	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活保護制度と精神保健福祉士の役割について解説する。</li> </ul>	予習：第4章を読む 復習：該当箇所の復習
12	精神障害者の経済的支援に関する制度②	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援制度と精神保健福祉士の役割について解説する。</li> </ul>	予習：第4章を読む 復習：該当箇所の復習
13	精神障害者の経済的支援に関する制度③	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者支援制度など低所得者対策と精神保健福祉士の役割について解説する。</li> </ul>	予習：第4章を読む 復習：該当箇所の復習
14	精神障害者の経済的支援に関する制度④	<ul style="list-style-type: none"> <li>無年金・低年金問題など精神障害者の経済的支援に関する課題について解説する。</li> </ul>	予習：第4章を読む 復習：該当箇所の復習
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業のまとめを兼ねて、これまでの内容を振り返りながら今後の課題について検討する。</li> </ul>	予習：配布プリントをまとめ持参する 復習：全体の振り返りをする
16	定期試験	筆記試験	定期試験の準備